

### 3 比爪—奥州藤原氏第二の拠点— ① 中核遺跡 <伝大莊嚴寺阿弥陀如来座像(1)>

大莊嚴寺は近世初頭に盛岡城下建設に伴い、現在の盛岡市加賀野四丁目に移転しました。盛岡移転後は何故か「大庄嚴寺」と記されることが多くなっています。盛岡大莊嚴寺は真言宗で知行地三十石を有していました。この内二十八石は南日詰村分にありました。南日詰村に大半の知行地を与えられたのは、旧所在地に由来することが明白です。

現在、比爪館の範囲内に屋敷を構える箱崎家(屋号 後松原)は 藩政時代、大莊嚴寺の知行地の年貢を管轄する「大莊嚴寺肝入」を担っていました。後松原箱崎家の屋敷内に阿弥陀堂(又は無量寿堂とも)が所在し、阿弥陀如来座像が安置されています。像高は65cm、最大幅53cmの大きさです。体部に金箔の痕跡がみられ頭部の螺髪以外は全身が金色であったと判断されます。手は「上品上生」の定印を組んでいます。他の部位に比較して造形が精密で、古い仏像の手である可能性が指摘されています。制作年代は詳細には不明ですが、室町時代頃の可能性が指摘されており、奥州藤原氏の時代よりは新しいものです。(次号に続く)

— 岩手県立博物館テーマ展『比爪—もう一つの平泉—』パンフレット9頁より —

## 《《《 8～9月行事予定のお知らせ 》》》

8月19日 (水曜日)	第64回月例懇話会	午後7時から午後9時まで 赤石公民館 発表者：金濱興一 テーマ：下河原訓導頌徳碑について 2 発表者：高橋敬明 テーマ：比爪館遺跡6～7次発掘調査
9月16日 (水曜日)	第65回月例懇話会	午後7時から午後9時まで 赤石公民館 発表者：平井和夫 テーマ：二人(三人)の義経 発表者：〈未定〉 テーマ：〈未定〉

### … … JR日詰駅からハイキング 目標を達成して無事終了 … …

参加者116人！ 県外から49人(うち首都圏から連日32人)

前号でお知らせした「駅からハイキング『平泉』の黄金文化を支えた『比爪』の地を巡る」は予定どおり7月11日から20日まで10日間開催されました。幸い天候にも恵まれ大きな事故もなく所期の目標を達成し終了することができたと思います。

この事業は、紫波町観光交流協会歴史文化委員会(委員長高橋敬明)が推進主体となり、赤石地区まちづくり推進協議会と赤石地区ひづめ館懇話会の協力と、史跡五郎沼愛護会の周辺整備や箱清水地域の皆様の冷茶サービスなど、多くの方々の支援をいただき実施されました。

日詰駅前さくらばな滝浦商店の受付案内業務と、箱清水公民館の展示解説・チェックポイント業務のため、延べ約100人の体制が生まれ、当懇話会員は述べ約60人が協力しました。

参加者のアンケートは72人が回答し、ほとんどの方から好評をいただきました。ただ、改善すべきことの項目では、24の方が記入しているので、これを今後生かすことも必要です。初めての企画でもあり反省事項も多々あります。さらに充実したイベントに育てるための検討を重ね、「平泉」と同等の「比爪」を発信し続けることにより、全国から観光客を誘引したいものです。

☀ ☀ ☀ 比爪館跡の発掘調査 No.21 ☀ ☀ ☀ ☀ ☀ ☀ ☀ ☀ ☀ ☀ ☀

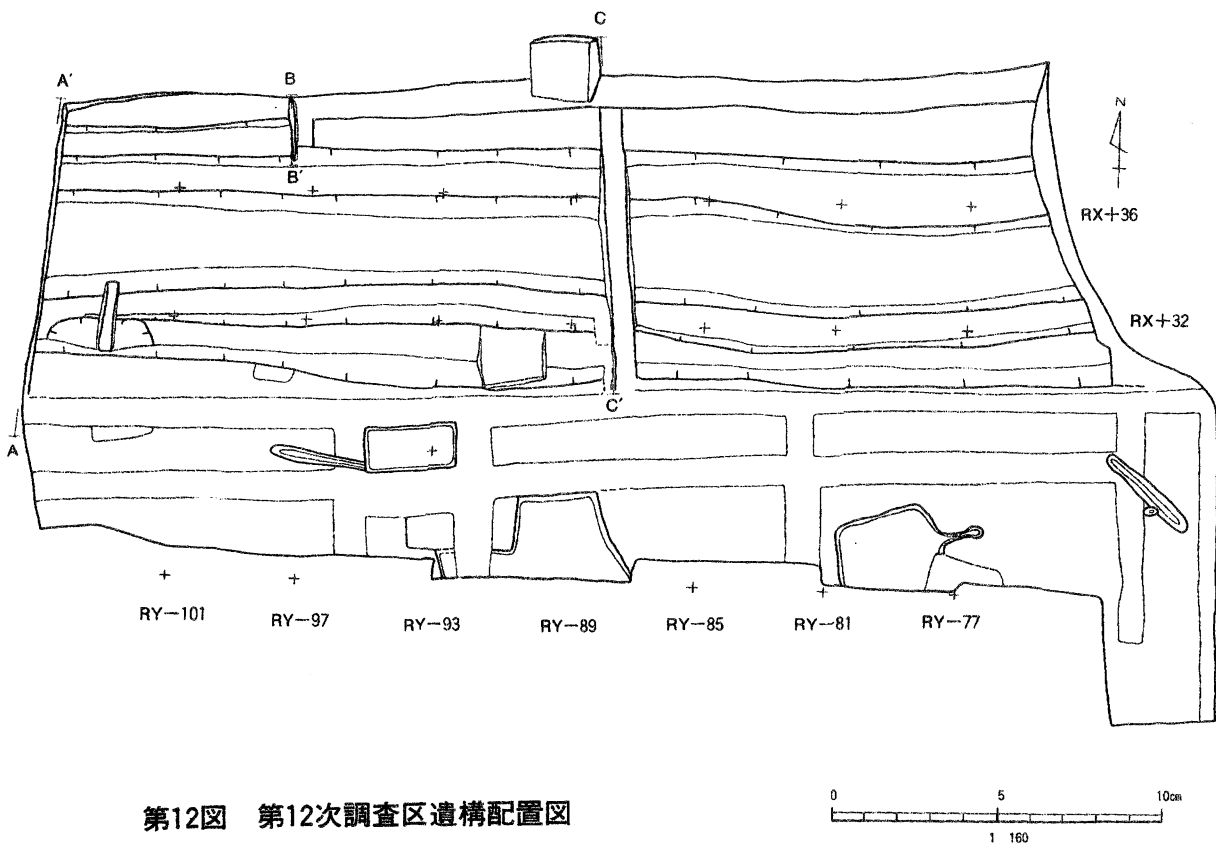
【第12・16・18次発掘調査(4)】 比爪館 第11～18次発掘調査報告書－赤石小学校施設工事関連－  
＜紫波町教育委員会(平成14年3月31日発行)＞から

検出遺構 2 大溝(2)(21頁)

□ 大溝と他の遺構との関係

10次調査の結果、大溝の南岸直上から南10mの範囲では、同時期と思われる他の遺構は所在しないことがわかっている。今次調査では赤石小学校旧校舎の基礎でだいぶこわされており、浅い遺構は検出されなかった可能性もあり得るが、やはり大溝の南は平坦に広がり、12世紀遺構と推定される井戸跡・柱穴群・土坑群は、大溝の南8m以内には近づかない。また、後述する溝(SD-029)は、大溝に切られている。

大溝北岸方西寄り(SD-029の北、一段上)で東西に並んでいる、径20～25cm程度の円形の小ピット列は、大溝埋土下層(B-B'断面層)を切っている。これらの小ピットの埋土にはSD-029や大溝底面と同じ黒色泥土が多く混じるが、地山土粒や上位層の黒褐色土が主体で全体に柔らかく、土留め等のための後世の杭跡と思われる。大溝掘り下げの際にこの小ピット列の検出面把握を怠ってしまったので、近世のものか近代以降のものかの判断はできない。



第12図 第12次調査区遺構配置図

~~~~~ 会 員 募 集 中 !! ~~~~~

--- 若い人も年配者も、男性・女性どなたでも --- 初めての人も、もちろん大歓迎 ---

**年会費 2,000円**

- 【会員特典】 ◎ 月報ひづめだて配布、月例発表会・会員研修旅行等への参加
- ◎ 定期講演会・遺跡めぐり等参加費、資料集協力金等の割引

加入申込書は、赤石公民館にあります。詳細は019-3125-3776(高橋)まで